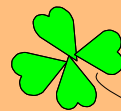


こんにちは きづき通信 です



第 3 号 2012. 12. 15

通信が滞ってしまい、申し訳ございませんでした

代表 岩田文子

師走も半ばとなり、寒さも一段と厳しくなってきましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

当法人「きづき」は自主事業「HOPEきづき」の利用者の思いを実現しようと、2011年8月に自立支援法の就労継続支援B型事業「Cafeきづき」に踏み切り、ゼロからの出発で試行錯誤を繰り返して参りました。当初の利用者は1名でしたが、今は15名の登録となりました。現在、やっと、スタッフの若い新風と共に、落ち着きを取り戻し、さまざまな取り組みをしながら体制作りをして、再び、通信を発行することができました。

現在、事業内容は「Cafe部門」「PC部門」「エコ部門」となり、利用者は、その日の体調に合わせて作業しています。「Cafe部門」では、食事に対してあまり関心がなかった方も、スタッフと一緒に作業をして生活の幅を広げています。「PC部門」では厨房で使用する手順書入力や修正、事務処理、イベント等のPOP作り等をしながら、パソコン操作を覚えたりして達成感を味わっています。さらに、「エコ部門」を京都の事業所「みつくすはあつ」様との連携で、硬式野球練習ボールの修繕を始めることができました。初の試作とご依頼は県立座間総合高校様でした。現在は県立座間高校様のご理解とご協力もいただいて作業に励んでいます。

地域連携も広がりが出て、お客様個人や団体様が「店内」「ギャラリー」「掲示板」をご利用されています。また、利用者も自分の活躍場所として「ギャラリー」に自作を出品・展示したり、「掲示板」を見ながら講習・研修等の情報収集をしています。

厚木ハローワークとの連携イベントも2回行いました。1回目は「ハローワークのご案内」と題して、“企業が求める人材について”、“就労に向けて何を準備しておくといいか”等をお聞きしました。2回目は「働き方と面接方法」と題して、“オープンとクローズの働き方”、“DVDで学ぶ面接方法”等をお聞きして利用者も力が出てきたようでした。また、スタッフにとっても、とても良い勉強となりました。

この事業は利用者が通所しながら、就労の機会を通じて生産活動にかかる知識や能力の向上を目指しながら社会参加する場所です。さまざまな活動や関わりを通して、少しずつ自信が蓄積できることを願っています。そして、疲れた時は自分を表現できる場、元気を取り戻せる場となり、基点となること目指します。

今後も、利用される方々が、笑顔で希望と誇りを持てるような活動を続けて行きたいと思っております。

皆さまの暖かいご理解とご協力を感謝申し上げます

利用者の声

就労継続支援A型
に移行した方から

通所した時の思いで (H.T)

去年10月から今年3月まで通っていましたが、色々な思い出が残っています。厨房の中では、何も分らない自分にスタッフから色々な事を教えてもらいました。特にオムライスとプレスサンドの作り方が難しかったです。利用者さんの仲間とも楽しくでき、短い期間でしたが、とても楽しく通えたと思います。そして、今の会社に入れたのは、スタッフに何でも相談ができて、きっかけを貰ったからだと思います。三障害一緒の会社です。朝、8時5分に家を出て、新横浜に9時半に着き、9時45分から3時半まで仕事をしています。皆と仲良く会話しながら作業をしています。

たまに、寄らせてもらっていますが、厨房の中が賑やかに感じられます。利用者の皆さん、楽しく「きづき」で仕事してください。

現在の利用中の
方から (2件)

通って思うこと (M.A)

お休みの日は、ダラダラと過ごしてしまっていますが、「きづき」に行った日は、帰宅してからも行動できるので充実して過ごせます。

通所し、会話したり仕事をする事で、以前よりもコミュニケーション不足が緩和してきた気がします。一般の仕事場とは違い、守られている環境だと思います。でも、人の中に居るということで、人間関係で悩むことはあります。そんな時に、悩み事を相談できるスタッフさんや友達もできました。去年は家に一人でいることが多く、孤独を感じていましたが、今は私が得たいと思っていた「仕事」や「友人」を得ることができました。

これからも、「きづき」に通って色々なことを学びたいと思います。

通所していなかったら (悟)

人のお付き合いが苦手で、言葉で人を傷つけ、言葉足らずで誤解を招く私は「ひきこもり」をしていたと思います。最低限度で外出をして、あとは自宅に居る。フリースペース等に行くこともなく、生活リズムを乱し、食事のままならぬまま……。金銭管理はおそらく、社協さんのお世話になっていただろう。

利用して1年と3カ月。主治医から、「きづき」は一役かっている、現状維持に役立って薬のかわりをしていると言われました。そういえば、薬が増えることなく、私は、まあまあの生活をつかみ、食事をするようになった。食べることに無関心だったのが、ある程度身体のことを考え食している。これは驚くべきことで、「きづき」が飲食店で良かったと感謝しています。食べるということにお金を使うわけなので、自ずと金銭管理もできるようになってきました。加齢にともなう身体の変化は、1年ごとに増えて私を悩ませます。しかし、今は心の波(リズム)は激変することなく、人のお付き合いも、まあまあと言ったところです。「きづき」を利用して、私は更に人間らしくなってきたと思います。

私に携わってくださる皆さんに感謝しています。

クローズで
就職した方から

就職までの経緯 (S.O)

厚木ハローワークからの紹介で、緊張感を持って「きづき」に見学に来たのを覚えています。単純作業より料理やパソコンをする方が、より就労的だと思って通所を決めました。作業はなるべく手順書を理解してやるように心がけ、積極的にやるようにしていました。そして、作業を通じて昼食などは自分でできるようになり、自信がでてきました。やれば、できるんだという気持ちになりました。自分の中で、半年は頑張ってみようという思いでした。ある日、「きづき」の掲示板に求人情報がありチャレンジしてみました。しかし、研修をしたら、自分に合わないと思って就職はしませんでした。今回、一般求人情報で 11 月に就職することができましたが、これまで 10 数回チャレンジした結果だと思います。ですから、なるべく継続してできるよう、「きづき」にも週 1 回通所し、無理なく自分のできることをしっかりとやって一日一日を過ごしたいと思っています。

「きづき」は利用者の負担がかからないところで、良かったと思います。利用者同士も仲良く、毎日、自分を含め、みんなが生き生きと作業していました。スタッフも利用者に寄り添い、日頃から利用者の立場にたった関わりをしているなど感じていました。

私は今、就労中ですが、利用者を支えてくれるスタッフの方々には大変お世話になり、感謝いたしております。

新スタッフより

9月から働いております。前職までは全くの畑違いの職種でしたが、元来、人に喜ばれることが好きなことと障害福祉というものに可能性を感じたため、「きづき」の門をたたきました。

主にPC部門・エコ部門に携わっています。なかでも、エコ部門の硬式野球練習ボール修繕は始まったばかりですが、既に広がりを感じており、今後も事業として確かなものにしていきたいと考えています。

福祉の世界は初めてですが、心がけていることは笑顔でのコミュニケーションです。「笑顔は笑顔を呼ぶ」と言われる様に笑顔で接することによって、周囲に笑顔の連鎖反応が起きると信じています。また、確かなコミュニケーションをとるためには、まず自分自身の心にゆとりが無ければならないと考えますので、常に落ち着いて行動できるよう気を付けています。

利用者の皆さんに教わること・気づかされることが多いですが、皆さんの就労に向けての一步をサポートしていけるように、今後も“気づき”のアンテナを研ぎ澄ましてまいります。

職業指導員 大崎忍

イベント報告



今までに4回ちぎり絵の先生に教えていただきました。2回目に秋の花「けいとうの花」を作成しました。
市販されていない高級和紙を使用し、制作中も癒され、みんな、出来栄にも満足。😊

第2回「キャリア・ガイダンス」。厚木ハローワークより2名の講師にお出で頂きました。受講者から「疑問に思っていたことをハローワークの方に質問出来て良かった」等、就労に向けて足がかりがつかめたようです。



利用者とスタッフが協力して通報訓練、避難誘導、消火訓練の防災訓練を行いました。通報はとっさの時に何をどう言うか、順序が逆になったり、戸惑うのが分かりました。消火器の操作も、的に当てるのは大変でした。



「座間市民ふるさとまつり」に参加しました。「マーラーカオ」という黒糖とてんさい糖を使った蒸しケーキを出ささせていただきました。利用者とスタッフは事業所「Cafe きづき」の紹介をしながら笑顔で販売していました。



<今後の予定>

今までの「ちぎり絵」や「キャリア・ガイダンス」などを含め各種団体やボランティアの方々と地域連携させていただきながら、元気になるプログラムを利用する皆さんと共に考えていきたいと思っております。

なお、来年1月に実習生を初めて受け入れる予定です。

年末・年始の予定

営業納め:12月26日(水) 事業所納め:12月28日(金)

営業初め:1月7日(月) 事業所初め:1月4日(金)

今年一年ご支援を賜りまして大変感謝申し上げますとともに、来年もよろしくお願い申し上げます。

皆様のご多幸をお祈りいたします

発行 特定非営利活動法人きづき
就労継続支援 B 型事業所「Cafe きづき」

〒252-0021

神奈川県座間市緑ヶ丘5-6-28

TEL: 046-244-6915

FAX: 046-244-6916

e-mail: hopekiduki@lagoon.ocn.ne.jp

<http://www4.ocn.ne.jp/~kidukiwa/>